

総務文教常任委員会

ふるさと仙北応援基金積立金へ3億円補正

9月定例会の総務文教常任委員会では、合併に係る新市建設計画新旧対照表の一部変更「新市建設計画の変更について」及び、令和5年度の決算認定、令和6年度の補正予算などについて審査されました。

補正予算では、ふるさと納税返礼品費や校務支援システム事業費などについて議論されました。

令和6年度 総務部・教育委員会関係の一般会計補正予算 主な内容

ふるさと納税ふるさと便仙北市魅力発信事業費	1億5,165万円	ふるさと納税返礼品費など
ふるさと仙北応援基金積立金	3億円	ふるさと仙北応援基金への積立金
定額減税補足給付金事業費	5,849万円	定額減税の追加給付金（国庫）
戸籍事務・マイナンバー制度導入事業費	1,870万円	マイナンバーにふりがなを振る為の費用（国庫）
校務支援システム運用事業費	323万円	校務を支援するシステム構築のための費用
スクールカウンセラー配置・活用事業費	170万円	いじめ・不登校相談執務者への報償費等

令和6年度 一般会計補正予算の主な質疑

◆ふるさと納税返礼品のコメ不足について

質問 ふるさと納税返礼品のコメが高くなっているが、品物はあるのか。

答弁 コメの価格が高騰しており、なかなか集まらない状況で、現在は返礼品のコメをストップしている。あるものしか売れないという事で進めてまいりたいと考えている。

◆校務支援システム運用事業費について

質問 令和7年度から行う事業との報告だったが、なぜ、このタイミングでの補正予算なのか。

答弁 来年度の運用に向けて、システムを構築する為の補正である。7月に費用が公表されたので、9月補正予算に計上させていただいた。

令和5年度 一般会計歳入歳出決算認定審査の質疑から

◆田沢湖クニマス未来館の入館者数について

質問 クニマス未来館の入館者数が、年々少なくなっているが、今後の対策等はあるのか。

答弁 年々、入館者数が減っている事は自覚しており、何とか入館者数を増やしたいという事で、インスタグラムを始め発信力を高めている。また、秋の企画展も開催し誘客に努めたい。更に、観光課、観光協会と話し合いながら少しでも誘客を進めていきたい。



■入館者が増えるか
田沢湖クニマス未来館

◆インターナショナルスクール事業費について

質問 インターナショナルスクール誘致事業の現在の進捗状況はどうなっているのか。

答弁 非常に順調に進んでおり3年目の来年には、具体的な誘致サポートに向かえるのではないかと思います。口約束ではなく進出に係る合意書や覚書を交わし、良い報告が出来るように努めてまいりたい。

◆給食費の収入状況について

質問 給食費は全国的に無償化が進みつつあるが、その前に給食費の滞納状況について解消できないか、抜本的な手法はあるのか。

答弁 現年度分の収納率は99% 過年度分の滞納繰越分の収納率は7%強である。徴収に関しては、電話や対面により分納誓約書を頂き徴収に努めている。今後も滞納者の自宅に訪問する等、滞納解消に努めていきたい。

(熊谷 一夫 記)

市民福祉常任委員会

高齢難聴者補聴器購入費助成 10人分を追加補正

9月定例会の市民福祉常任委員会では、令和6年度一般会計補正予算及び令和5年度決算について審査されました。戸籍の氏名振り仮名を通知するためのシステム機能整備経費・高齢難聴者補聴器購入費助成の追加予算や、国民健康保険者証の発行廃止・資格確認書等について議論されました。

令和6年度 市民福祉部関係の一般会計補正予算 主な内容

戸籍事務・マイナンバー制度導入事業費	187万円	戸籍の氏名振り仮名を通知するためのシステム機能整備経費
高齢難聴者補聴器購入費助成事業費	30万円	助成対象者が当初予算より増えたため追加の補正費用
温泉休養施設管理組合費	74万円	クリオンの耐火扉が腐食劣化のための取り替え修繕費

ここが知りたい

健康保険被保険者証の発行廃止と「資格確認書」の発行について

マイナンバーカードと健康保険証の原則一本化の方針に基づき、令和6年12月2日以降、従来の国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療被保険者証発行は廃止となり新たに発行できなくなります。

発行済みの国民健康保険被保険者証は有効期限の令和7年9月30日まで使うことができます。

同じく、後期高齢者医療被保険者証は有効期限の令和7年7月31日まで使うことができます。

マイナ保険証（保険者利用登録をしているマイナンバーカードのこと）を持っている方で、次の対象の方には、健康保険被保険者証の代わりとなる「資格確認書」を発行します。

【対象の方】マイナ保険証を持っていない方、マイナンバーカードを持っていない方で令和6年12月2日以降に出生・新たに健保へ加入・健保加入者で転入された方、健康保険被保険者証を紛失した方などに「資格確認書」を発行します。

【形状】現行の被保険者証と同様のサイズ

【有効期限】1年間
※その他の詳細については、広報等でお知らせする予定です。

令和5年度 仙北市病院事業会計決算 単位：千円

	角館病院	田沢湖病院	合 計
医業収益	3,134,492	569,465	3,703,957
医業費用	3,811,161	852,934	4,664,095
医業利益	△ 676,669	△ 283,469	△ 960,138
医業外収益	510,591	320,318	830,909
医業外費用	188,661	40,341	229,002
経常損失	△ 354,739	△ 3,492	△ 358,231
特別利益	9,860	1,885	11,745
特別損失	0	0	0
純損益	△ 344,879	△ 1,607	△ 346,486

【参考】令和4年度 仙北市病院事業会計決算 単位：千円

	角館病院	田沢湖病院	合 計
純損益	△ 317,874	△ 10,403	△ 328,277



令和5年度 一般会計から9億5,954万円繰入れしている角館総合病院



令和5年度 一般会計から3億9,046万円繰入れしている田沢湖病院

※仙北市の財政負担が大きい2つの市立病院への経営支援
(小田島 広仁 記)

産業建設常任委員会

有害鳥獣駆除事業費

電気柵購入費補助金等として397万円を追加

9月定例会の産業建設常任委員会では、主に令和6年度一般会計補正予算や令和5年度一般会計歳入歳出決算認定及び令和5年度の温泉・水道・下水道事業決算について審査されました。一般会計補正予算では、林業総務費として有害鳥獣駆除事業費397万円の追加となりました。

令和6年度 観光文化スポーツ部・農林商工部・建設部関係の一般会計補正予算 主な内容

有害鳥獣駆除事業費	397万円	有害鳥獣対策用電気柵購入費補助金等
市指定天然記念物補助金	18万円	市指定天然記念物「柏」の保存と防災のための剪定費への補助
農業用施設災害復旧費	587万円	令和6年6月30日以降の大雨災害による農地、農業用施設の復旧費
公共土木施設災害復旧費	3,082万円	令和5年8月以降の大雨災害による河川の復旧費

令和6年度 一般会計補正予算の主な質疑

◆有害鳥獣駆除事業費について

質問 イノシシの捕獲数はどの程度か、また、有効な電気柵設置に向けた講習会等は実施するのか。

答弁 捕獲数は9月16日現在で25頭である。電気柵については購入時のマニュアルにより適切に設置可能であると考えており、県の鳥獣対策会議の中で職員が講習を受けたが、難しいものではなかったこともあり講習会は考えていない。

◆市指定天然記念物「柏」 保存事業費補助金について

質問 剪定方法はどのようなのか。

答弁 高所作業車を伴わない特殊伐採「空師（そらし）」による枝おろしでコンパクトに剪定する。

◆公共土木施設災害復旧事業費について

質問 市内の河川の流木や除草作業を含めて、県にお願いすべきではないか。

答弁 県管理河川については要望をしており、桧木内川についても過去に何度も対応してもらっているが、かなり溜まっている場所もあるので引き続き要望していきたい。

令和5年度 公営企業会計決算を認定

単位：千円

会計名	事業名	収入	支出	収 差 引 額	企 業 債 残 高
公営 企業会計	温泉事業	53,914	63,015	△ 9,101	91,767
	水道事業	467,079	604,894	△ 137,815	3,811,026
	下水道事業	840,069	932,885	△ 92,816	4,973,677

令和5年度 公営企業会計決算 認定審査の質疑から

温泉事業 令和5年分の未収金はあるか。また、それ以前の未収金の回収見込みはどうか。

答弁 現年分の未収金は発生していない。過年度分については、二つの会社から毎月一定の額を納めてもらっており、年々減少していく見込みである。

水道事業 人口減少が進み、供給戸数が減っていく中で経営対策等はあるのか。

答弁 今月からの料金改定で増収にはなるが、人口減少分を全て補える程ではなく、薬品や水道メーター、電気料等も高騰しており、現金預金を維持しながら事業を実施していきたい。

下水道事業 田沢湖浄化センターの大規模改修が予定されているのか。また、工事期間はいつまでか。

答弁 ストックマネジメント計画に基づき設備等を順次改修しており、令和7年度まで長寿命化を目的に実施を予定している。

(武藤 義彦 記)